

授業科目名	専門演習 ・ a			科目コード	G2603P04
英文名	Major Seminar I a				
科目区分	観光専攻科目 - 総合				
職名	教授	担当教員名	湯 麗敏		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	月曜日	時限	3限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位		
授業の概要	前期は、ゼミ生各自で関心がある研究課題を設定し、関連文献を読み、問題を提起しながら、ともに議論し、お互いに意見を発表します。夏休みに行う研修旅行、観光地への実地調査向けの準備を行っていきます。				
キーワード	文献解読	実地調査			
到達目標	必要な文献を読みながら、内容への理解を深めることができます。				
	調査の計画づくり、報告書作成、発表などの方法を身につくことができます。				
	卒業論文作成に向けた基礎的な事項の修得できることを目指します。				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○					
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
			○	○	

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	オリエンテーション： 自己紹介、ゼミのねらい、進み方、学習方法、成績評価について説明します。		
	【予習】研究テーマに関する議論、文献を決め		30分
	【復習】研究テーマの設定、発表の準備		30分
第2回	研究テーマに関する議論、文献を決め		
	【予習】各自で研究テーマを設定		30分
	【復習】各自で達成したい目標の設定		30分
第3回	研究テーマの発表、議論、文献輪読		
	【予習】文献輪読 を勉強		30分
	【復習】文献 をまとめ		30分
第4回	研究テーマの発表、議論、文献輪読		
	【予習】文献輪読 の勉強		30分
	【復習】文献輪読 をまとめ		30分
第5回	文献輪読 の勉強		
	【予習】文献輪読 の勉強		30分
	【復習】文献輪読 のまとめ		30分
第6回	文献輪読		
	【予習】文献輪読 の勉強		30分
	【復習】文献輪読 のまとめ		30分
第7回	文献輪読		
	【予習】文献輪読 の勉強		30分
	【復習】文献輪読 のまとめ		30分
第8回	ゼミ生の発表（ 各人によるプレゼンテーション・ディスカッションを行う ）		
	【予習】発表準備		30分
	【復習】発表準備		30分
第9回	ゼミ生の発表（ 各人によるプレゼンテーション・ディスカッションを行う ）		
	【予習】発表準備		30分
	【復習】発表準備		30分

第10回	研修旅行及び実地調査計画の決定（行き先、調査内容、調査方法）、文献輪読	
	【予習】調査内容、調査方法の設定	30分
	【復習】文献輪読	30分
第11回	研修旅行及び実地調査計画の決定（行き先、調査内容、調査方法）、文献輪読	
	【予習】文献輪読 の勉強	30分
	【復習】文献輪読 のまとめ	30分
第12回	研修旅行及び実地調査に関する資料の収集	
	【予習】関係資料の収集	30分
	【復習】調査に関する方法	30分
第13回	調査用のアンケート内容、アンケート方法	
	【予習】アンケート内容の設定	30分
	【復習】アンケートの方法	30分
第14回	実地調査向けの準備（日程づくり、宿泊・交通手段の確認、保険など）	
	【予習】日程づくり	30分
	【復習】宿泊先の調べ	30分
第15回	実地調査向けの準備（日程づくり、宿泊・交通手段の確認、保険など）	
	【予習】交通手段の確認	30分
	【復習】保険、出国、入国などの手続き	30分
第16回	まとめ	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	発表内容や議論への積極性（40％）、調査研究課題の進行状況（30％）、ゼミ活動への取り組み姿勢（30％）により総合的に評価します。ディプロマ・ポリシーに関しては人間性20％、社会性30％、専門性50％で評価します。 到達目標は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価します。		
使用資料 <テキスト>	ゼミの中で指示します。	使用資料 <参考図書>	必要に応じて紹介します。
授業外学修等	個々の研究テーマに関してのデータ収集、文献の解読、発表の準備をしっかりと行う必要があります。		
授業外質問方法	いつでも、自由に424研究室に来てください。		
オフィス・アワー	火曜日2限		